

お手入れ（トロンボーン）

トロンボーン

トロンボーンはスライドの滑らかな操作がポイントです。スライドは水分や汚れが溜まりやすいので、少しでも気になったらきちんとお手入れしましょう。

■ 演奏前の注意

演奏の準備



管体は両手で持ちベルをぶつけたりしないよう気をつけましょう。スライドはちょっとした衝撃で歪んでしまうことがあります。停止帯がロックされていることを確認してから、左手で支柱を持って取り出しましょう。



左手で管体をしっかり持ってスライドをセットしましょう。スライド先端の石突きを床につけると安定します。



マウスピースは軽く回すように差し込みましょう。強く押し込んだり、差し込んだマウスピースを叩いたりしないでください。

楽器の置き方

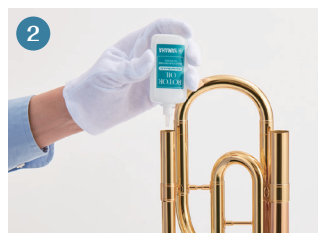


練習の合間に楽器を置く場合はスタンドに立てるか、人や物がぶつからないように注意し、スライドを下にして十分スペースが取れる場所に置きましょう。

■ 演奏前のお手入れ



スライド中管の汚れをポリッシングガーゼなどで拭き取りましょう。スライドオイルを中管先端の太くなっている箇所（ストックング）にさし、外管をセットしてスライド全体に行き渡らせてください。スライドオイルは油分と水分が二層になっているので、さす前によく振ってください。



F管付きのテナーバスの場合、演奏の前後にロータリーバルブへ2～3滴のロータリーオイルをさしてください。抜差管を抜いて、ロータリーにつながる管が真上を向くように持ち、ロータリーオイルをまっすぐ下に2～3滴ずつさしましょう。ノズルを使用する場合は先端が管壁やロータリーに触れないよう注意してください。
※スライドレシーバーからさすこともあります。

■ 演奏後のお手入れ



スライド中管の水分やスライドオイルを拭き取ってください。



管表面に付いた汚れや指紋をポリッシングクロスで優しく丁寧に拭き取って完了です。



管内やマウスピースにスワブを通して溜まった水分を取り除いてください。スワブはしわを伸ばしてゆっくり通しましょう。スライド用のスワブは紐が長くて結び目ができやすいので注意してください。